

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム 愛寿苑

目標達成計画

作成日：令和 3 年 9 月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	3	書面会議を材料として、新委員の増強と地域との拡販を深めてはいかがでしょうか？	コロナ感染対策の為、限られた委員となっているが、地域からの参加をしていただく。	コロナ感染対策中は施設の行事内容やお便り、運営推進会議内容を書面にして地域に発信していく。 12ヶ月
2	13	さらに、地域の縁を深めて、緊急時の対応に備え、連絡網の早期活用としてLINEも考慮してみてもいかがでしょうか？ また、消火栓の把握もして、地域に活かせる安全な場を提供してもよいのでは？	施設の職員に対してLINEを活用し、緊急連絡を迅速にする。 地域との関わり増やし、緊急時に援助が得られるよう馴染みの関係を作っていく。	今現在は緊急連絡網を作成しているが、それに加えてLINEを活用する。 コロナ終息後には施設の行事にも参加していただいたり、公民館や学校、自治会に出向き、顔の見える関係を作っていく。 6ヶ月
3				ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。